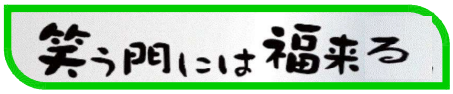
# 御　挨　拶

第６４期三役を代表してご挨拶申しあげます。
この度、歴史と伝統ある京都平安ライオンズクラブの第６４代会長の大役を拝命する事になりました。
これまでの６４年間歴代会長を始め諸先輩が築いてこられた歴史に感謝し、敬意を表すると共にこの伝統を次代へ引き継いで行かなくてはならない責任の重さに身の引き締まる思いです。
私はライオンズクラブに入会させていただき7年目を向えます、
今まで幹事２回、テールツイスター、計画委員長を努めさせて頂きました。
そしてこの度、会長職を努める事となりました。
初めての役というのは本当に緊張するもので、何から始めて何をやればいいのか悩むものです。　でも、私の考えは一つです。
楽しいクラブを作る事です。　そして、会員増強です。
それにより、安定した財源、安定したクラブ活動が出来ます。
その結果、楽しいクラブとなり笑いも出てくると思います。
楽しい笑いの絶えないクラブが生まれます。
「笑うクラブには人来る」すなわち「笑う門には福来る」をスローガンに、会員皆様と共に頑張りたいと思います。
若輩者ではございますが、チャンスを頂いた事を大変光栄に思っております。
どうぞ皆様一年間、ご指導、ご協力を心よりお願い申しあげます。

第６４代会長　城次　達也

「笑いは人の薬」笑うのは心と体の健康にとっても良い薬になるそうです。
「泣いて暮らすも一生、笑って暮らすも一生」どうせなら、泣きながら生きるのでは無く、日々笑顔で人生を生きたいものですね。
「笑って損した者なし」いつも明るく笑顔な人は他人に好かれて幸運を招くそうです。　私は最初、スローガンを何にしようかと悩みました。
とにかく楽しいクラブを作りたい、笑いのあるクラブを作りたいと言う気持ちがありました。
笑いがあっていいねぇ、こんなクラブになれば人が集まって来ると思います。
「笑うクラブには人来る」すなわち「笑う門には福来る」です。
人生を歩んでいく中で笑顔の力がどんなに大きいかを教えてくれる一年になりそうです。